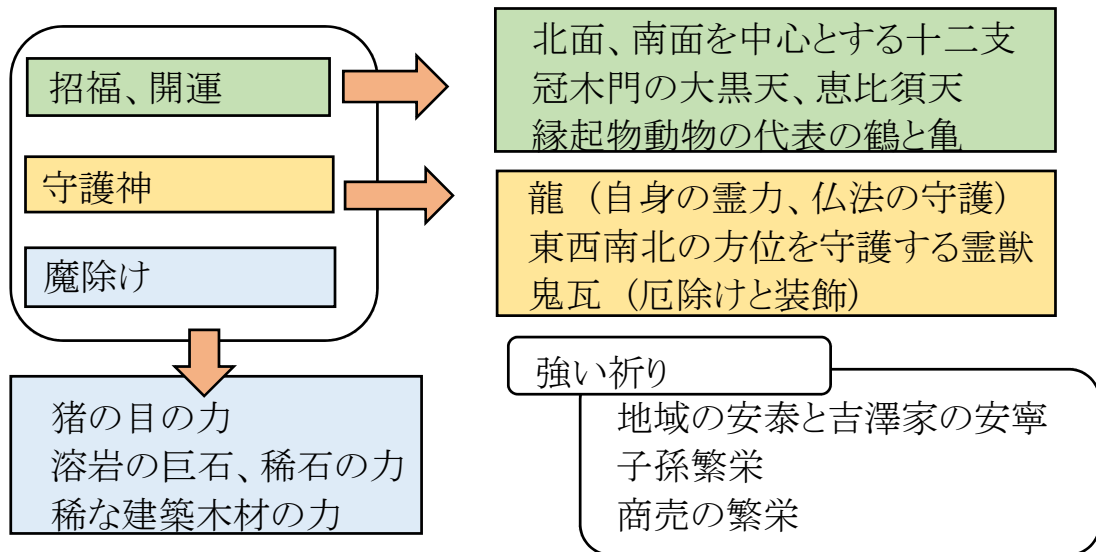


1. 「仁太郎ワールド」の形成

(C) Kasuga

敷地内を、招福、守護神、魔除けのありとあらゆるシンボルで埋め尽くし、地域の安泰と吉澤家の安寧、子孫繁栄、商売の繁栄・永続を祈った。それが「仁太郎ワールド」。



シンボルの一例

龍のもつ力を信じた仁太郎は、鯉、石や木の自然力、不動明王にも、相通じる力、招福・守護・魔除けの力を感じ、これらのシンボルで埋め尽くした。
 (1) 鯉は、登竜門ということばがあるように、龍になる。清い流れの川にも、よどんだ池にも棲むことから、いかなる艱難辛苦にも耐える強く勇気のある魚のシンボルとされる。

その由来は、後漢書にある「黄河の登竜の伝説」として知られる。

(2) 溶岩の築山、パワーストーンにもなる稀石の巨石など、自然石が有する偉大な力、巨木や稀な木々が有する霊力、守護の力とともに、自然界のもつパワーの溢れる庭園、建築物になっている。

(3) 庭園、そして鏝絵蔵のコレクション室に、除災招福、悪魔退散のもつ不動明王がある。龍神は、不動明王の化身とされる。

Facility	龍	鯉	巨石、稀希材木	不動明王
鏝絵蔵の軒下	○			
鏝絵蔵の東面の鬼瓦	○			
衣装蔵	○	○		
庭園	○	(○)	○	○
接待用別邸 (離れ)	○		○	
鏝絵蔵コレクション室	○	○		○

龍の霊力が守ってくれる